

広報



ごじょうめ

山を育てることの大切さ

=第二十回全町植樹祭から=



20アールに600本の杉苗を植える～入通沢町有林地（富津内）

話題が少し大きくなるが、世界的にみると一年間に伐採される森林の面積が、日本の国土に相当するほどであると言われている。

その原因は、日本のように木材を大量に輸入する国と東南アジアにおける開発途上国のように、どんどん増え続ける人口を養うために森林をようしやなく切り開らき、烟を作つてしまふ国が多いからだと言われる。それらの国々は食糧は確保されても、年中行事のようない洪水は起り、農地の砂漠化が着実に進んでいるため今、国際的な協力で緑化の推進に努めている。わがままな人間どもに緑の破壊がいかに恐ろしいものか、自然はあらためて教えていたようだ。

恐ろしい緑の破壊

発行 五城目町役場 01885②2100㈹
018-17
秋田県五城目町高崎字雀館下川原64の4
編集 文書広報課
印刷 湖東印刷所 01885②2430
毎月1日・15日発行 一部 35円

浅野君の作文にも述べていたが、水を作る森林の役割に對して、一般の人々は心の配りが足りないようだ。水は雨が降り、地下水が湧き出で川を構成しているのではないのである。そこに森林があるから私たちは存分に水を使うことができるわけで、森林はまたそこに住む人々の労働があるから維持できるのである。山を育てている人々は、その実、水を作っていることにほかない。下流にある町や村は、上流の森林維持のため費用を分担する思想がほしい。それにしても文部省では五十五年度の小学校社会科の指導要領から林業をカットしたという。国土の割が緑の衣に包まれているこの祖国を子どもたちへなんと説明せよと言うのか。緑を作り守ることがいかに大切か、もっと真剣に考えてほしい。

作文を朗読

五月十四日、町と営林署、森林組合の共催で、「二回目の「全町植樹祭」」を入通沢町有林地で行った。当日々、町内小学校の緑の少年団員三十人をはじめ、内のみなさん九十五人の参加であった。大川小六開会式の席上優秀作文の朗読があった。大川小六年の浅野健君は「私たちの生活に欠かすことのできない飲料水、産業用水の供給に果す森林の役割、その森林を育てるために頑張っている人々の苦労を忘れてはならないこと。そしていつまでも緑豊かな五城目町であってほしい」と結んだ。

五一中三年の石井佳代子さんは「今まで感激も感動もないまま植樹祭に参加してきたが、この地球上からもないままで植樹祭に参加してきたが、この地球上から緑がなくなってしまったコンクリートジャングルのことを思うと、背筋が寒くなる。緑を守るにはなんと言つても山火事が大敵である。山火事は人の心がけしだいなのでお互いルールを守り緑を大切にしたい。私は緑の町の五城目を誇りに思つていて」と述べた。

家庭で節水の工夫を

水道週間6月1日～7日

人は昔から「水が無ければ十日も生きられない、また食物がなくとも水さえあれば一ヶ月は生きられる」と言われています。人間の体は約六〇～六五%が水分でできていますから、習慣が身について水のありがたさを忘れムダな水を使うようになってきています。

そこで毎年六月一日から七日までを水道週間と定め「水の大切さ」「合理的な利用」を全国的に呼びかけています。

▼蛇口はこまめにあけしめして

家庭の水道では蛇口をちょっととひねると(開度六〇度)一分間に六リットル(一升ビン三本半)いづぱい開けると二〇リットル(一升ビン十一本分)の水が出てきます。水道料金にして一分間に二円六十銭、一時間ですとなんと百五十六円もの水が流れます。ですからじょうずな水の使い方は、こまめに蛇口を開けしめすることによるようです。

▼洗面、炊事はあらかじめ水をくんでから

洗面の場合、水をくんで行いますが、洗面器二杯分ですみます。

歯みがきもコップ三杯で十分まで洗うのはやめてください。炊事の際もボールに水を汲んでから行うようにしたいものです。



▼洗濯はためすすぎを

家庭内でもっとも多く水を使うのが風呂のように思われるがちですが

料金が千三百円ですから、大半を洗濯にかかっていることになります。集金の際「こんなに水道を使つておりません」とよく言われま

▼洗車はバケツを使って

洗車もホースで流しっぱなしで行ないますと、一回で、およそ三〇〇リットルの水が必要です。こ



▼家庭内で使う水

それは家庭内でどのように水が使われているのでしょうか。昨

らくの間、水を出し流してからビルなどの給水タンクの清掃や点検は必ず定期的に行なうよ



▼気がつかない 不衛生な使い方

水道を上手に使うことも大切ですが、衛生的な使い方をしないと伝染病などが発生し、大事故になるおそれがあります。

浴槽や洗濯機の中へ水道の蛇口に直結したホースをつけることはやめてください。浴槽の水が逆流して水道を汚染して不衛生になることがあります。また、蛇口にいろいろな給水器具を直接することもやめましょう。

蛇口に市販の付属品をつけて使う時は十分注意してください。手入れをしないで放置しておくとかえって不衛生になります。長い間使用していなかった蛇口を再び使用する場合には、しばらくの間、水を出し流してから使ってください。

ビルなどの給水タンクの清掃や点検は必ず定期的に行なうよ

交通事故のご相談は
お気軽にどうぞ
無料でご相談に応じております

午前9時半～午後4時半(平日)

土曜日は正午まで

◎専門の相談員が親身になってご相談に応じます。

◎弁護士相談日：毎週木曜日午後1時～4時

社団法人日本損害保険協会

秋田自動車保険請求相談センター

秋田市中通3-2-44 河北ビル5階

秋田調査事務所内

☎0188-32-3279(直通) 0188-33-7501

家畜の飼育に助成金

お年寄りと小中学生優先

「豚」「やぎ」「めんよう」「にわとり」を飼育しようとしている人に、助成金を交付します。

これは、稻作の副産物である小麦（こぬか）やクズ米、家庭の残飯や残菜などを有効に利用して、ムダのない生活と自給意識による食生活の改善を推し進めることをねらいとしています。また、お年寄りの生きがいと子供たちの情操育成を図りながら、うるおいのある農村づくりを目指すものです。

△対象者

町内に居住する農業者（ただし六十歳以上のお年寄りと小中学生が飼育する場合は優先します）

△申請の方法

申請書は農協各支所に準備してありますので支所窓口に申し出てください。

土地の立入りに協力を

（土地調整課）

町では新しい道路台帳を作成するため、道路現況の調査、測量を行いますが、その際、道路に隣接する町内のみなさんの所有地に立入ることがありますので、ご理解とご協力をお願いします。

現在の道路台帳は、昭和三十年の町村合併により合併整備されたものです。しかし、道路を調査し

△申請期限 六月末日

飼育する家畜の条件と助成金額は次のとおりです。飼育頭数はいずれも一農家二頭までとなってい

- ・10羽以上～20羽未満 五千円
- ・20羽以上～30羽未満 七千五百円
- ・30羽以上 一万円

△残存小作地取得資金

57年度で貸付終了

「農地改革残存小作地取得資金」の貸付期限は昭和五十八年三月三十日で終了します。

△受付け期限 六月二十日

（登記、イギリス、西ドイツ、フランス）

△経費 本人負担 三十一万二千円

（町の援助 二十二万円 県の援助 二十五万円）

△問合せ先 役場商工観光課

（登記、イギリス、西ドイツ、フランス）

の資材費に助成金を交付します。
（地どり）と称する放し飼いのものとし、地どりの購入費と、鶏舎の資材費に助成金を交付します。

△応募条件

現在商工業の経営に直接携わっている青年経営者または将来の経営者となるべき若手後継者のとし、地どりの購入費と、鶏舎の資材費に助成金を交付します。

△研修期日 昭和五十七年十月三日～十六日

（地どり）と称する放し飼いのものとし、地どりの購入費と、鶏舎の資材費に助成金を交付します。

五城目草創と変遷

ぞびき）や、柄抜（ほぞぬき）、折れない曲らない四つ目きり、高級鉛などを贈られ、田舎へ帰つても研究して腕を磨くようになつて置いて行つた金も使い果し、弟妹たちはまるでヒナ鳥が腹をすかして口を開けているような有様であった。

(9)

（地どり）と称する放し飼いのものとし、地どりの購入費と、鶏舎の資材費に助成金を交付します。

（地どり）と称する放し飼いのものとし、地どりの購入費と、鶏舎の資材費に助成金を交付します。

△川越や春日部から東京へ入つくる桐たんすには、相釘を使わなかつたので、川越の芋たんす（芋接）といつて、安桐たんすの代名詞であった。

ようやく一通り会得したころから早く帰れ、帰れと電報がくるし、私もまた家の暮しのことが心配になり、師匠に頼つたら許しが出た。地方では求められない総桐製作用の柄挽（ほ

桐たんすや総桐たんすを作り、秋田市旧県庁の傍にあつた秋田市商品陳列所へ、東京式桐たんすと銘打つて委託販売（手数料七パーセント）したら、本格的な桐たんすのため、たいへん評判がよかつた。わざわざ五城目町の小工場まで注文に参られる客人も多く、桐たんすブームを現出した。

これで五城目町にも塗たんす、前桐たんす、三方桐たんす、総桐たんすと全部そろつたのである。

△無料人権相談所を開設

（秋田人権擁護委員協議会と秋田地方法務局では、無料人権相談所を次のとおり開設します。）

（地どり）とし、

サラ金の利用

最近、私たちの周囲を見わたすと、サラ金業者の看板や、各種広告が目につきます。だれにでも容易に貸すということで、消費に慣れた現代では安易に借りるといふ傾向が強く、最後には借入額が大きいことや、金利が高いことなどから、深刻な家庭問題になつているケースが多く見受けられます。

サラ金を利用する場合は、次のことを行つてください。

①確実な返済計画をたてる

②借用証書、領収書は保存し白紙委任状はださない

③返済のために借用証の書きかえや他のサラ金業者から借りての返済は極力避ける

④家族内緒の借入れは絶対にしない
⑤気軽に保証人にならない
⑥悪質な取立てに対し泣寝入りしない
⑦相談は早めに公的機関に行う。
なお、サラ金業者による「預り金」は違法になりますので、十分注意してください。

△ご存じですか▼

①確実な返済計画をたてる
②借用証書、領収書は保存し白紙化
委任状はださない
③返済のために借用証の書きかえをや他のサラ金業者から借りての返済は極力避ける

利息制限法と出資法（サラ金金利）の比較 ~ 一年後の一括返済

	金額	年利	日歩	利息	元利返済額
利息制限法	300,000円	18%	4,93銭	54,000円	354,000円
出資法	300,000円	109.5%	30銭	328,500円	628,500円

はじめ電話で申し込みますと、相談の日時を配慮してもらえます。心身障害者の方で、就職のための相談や適性判定をご希望の方は気軽に利用してください。静かで落ついた相談室で専門のカウンセラーが相談に応じます。

方に対し、仕事につくためのいろいろな相談や仕事をきめるための適性検査、仕事におちつくための話し合いなどです。また、事業所に対しては心身障害者の方たちが職場で能力を十分出せるように、作業方法などの改善指導を行つています。相談の秘密は守られますし、費用はかかりません。

秋田心身障害者職業センターの所在地と電話番号は次のとおりで

・ A K T 秋田テレビ：県政の広場
午後5時15分～5時30分
大館からこんにちは
ある青春
～障害者と職場
12日 梅雨季の食品衛生について
19日 県政第一線ただ今奮闘中③
農業改良普及員
知事に聞く

6月 テレビ広報番組

▽所 在 地 す。
秋田市川尻若葉町四番四八号



カ メ ラ リ ポ ー ト

松橋民生委員に功労賞

広ヶ野子ども会は優良賞

五月九日、秋田県児童会館で行われた「秋田県子ども会のつどい」で、広ヶ野子ども会と民生児童委員の松橋正之助さん（浅見内）が表彰されました。

表彰式は県知事出席のもとに行われ、広ヶ野子ども会の館岡雄平君（中学三年）に優良賞が手渡されました。また松橋さんには児童育成功労賞が贈られました。

広ヶ野子ども会は、遊び場の安全点検、清掃や花だん作りなどを実行しており、積極的な子ども会活動が認められたのです。

松橋さんは、内川児童館運営委員長をつとめており、また民生児童委員としても活躍しています。行政と地域のパイプ役になり、児童の健全育成につくした功績が認められて表彰されました。



知事から表彰状を受ける館岡君（中央）



鍛治屋さんの作業を見学する生徒たち

岩手から中学生視察団

テーマに従って学習旅行

岩手県の中学生たちが五月十四日、町内の鍛冶屋さん、木工會社、おけ製造所を見学に訪れました。一行は室根村立室根中学校の三年生三十四人と引率の先生二人。町の商工觀光課と教育委員会職員の案内で、数人のグループに分かれて田町の鍛冶屋さん四軒と木工會社、新畑町のおけ製造所を訪問しました。生徒たちはノートを手にさかんに質問してメモをとつていました。

広報文芸

昭和56年度五城目町文芸作品

随筆部門優秀作品

枕とのささやき

本間与四郎（館町）

朝、目を覚したら頭が少し重い感じだった。隣に寝ている老妻に、枕が薄くなつたのか堅いように思ふね、と言つたら、堅くもなるでしょうよその封建的で頑固な石頭を夜の七時半から朝の七時半まで押しつけているもの、と言われた。そう言つてみればその通りである。

オギャアと生まれて現在まで六十数年間、枕の世話にならない日はないはずである。

子供の頃枕を投げ合つて兄弟喧嘩をした思い出は、私だけではないだろう。貧乏小作人の上、兄弟

の多い私達は、小学校を卒業する自分と自分の食べるだけは自分で働くなければならなかつた。長男だけは家業を手伝い、「二男三男は何らかの仕事につく。何んでもよい、すぐ金になることをした。

土木工事、日手間取りと働いて、少しでも父母の負担を軽くしようとすることが、当時の私達が考えていたごく普通のあり方だつた。

私が小学校を卒業した年、丁度馬川小学校の新築が始まられていました。何年か前、火災にあつて今は体育館だけ残っている。私もその建築現場へ賃働きに行つたのだが



うになり、そして少しづつ元気を取り戻してきたのだつた。

当時の缶詰は、今のと違つて缶に印刷されず、必ずレッテルが巻かれていた。私は缶詰を一つたべると、レッテルを取つて台所の板に貼ることにした。何枚か貼つた頃、ようやく春になり私も大分元気になつた。

元気になった。朝早く散歩に出るのが日課の一

つだつた。山裾の道を歩いている利な物があるが、

十六歳の秋、みぞれの降る中を、一日中大工さん達の手伝いをして夕方家へ帰つた。何んだか寒気を感じ、体がだるかった。普通ならすぐ飯にするのだが食べたくないが枕との長い付き合いとなつた。

熱い味噌汁を吸つただけで寝てしまつた。翌日から風邪だらうと寝込んでしまつたのだ。これが枕との長い付き合いとなつた。

それからと言うものは、入院する金もなかつたから、何日かに一度湖東病院に行き診察を受けては

薬をもらつてくると言つて闘病生活に入った。

母は日に日を瘦せ細る私の体を心配して、精のつくものを搜して

十五日目頃だった。戦雲急を告げる昭和十八年の秋、南方要員として、生きて再び妻子の顔を見るこ

とはないだらうと覚悟をして大陸

十五日頃だった。長男が生まれて三

月が経つた。母と兄夫婦が仕事に出かける。留守番を兼ね寝ている私が、病に勝てぬ口惜しさ無念さに、何度も枕をぬらしたことだつた。

二十歳の秋、ヒ弱い私にも召集状が来た。長男が生まれて三

十五日頃だった。戰雲急を告げる昭和十八年の秋、南方要員として、生きて再び妻子の顔を見るこ

とはないだらうと覚悟をして大陸

へ。そして上海で本隊と合流した。

人間にはどんなことが幸いするものか。南方へ出発する前に身体検査が行われた。これが今私の生きていることの始まりであるのだ。

生来弱な体は中國残留部隊にかかり代物だった。風邪をひいたりすると、村の誰かの家から卵を二つか三つ買ってくる。それ

が病人だけの特別食だった。

たれたような感じで、ガンと激痛が走つた。とたんに顔からと後頭部から血が噴き出した。やられた

つた。戦友達はみんな死ぬだらうときめていたらしい。五十日位で原隊に復帰したのだった。その後は弱兵として戦闘参加はなく本部勤務となつた。

思えば枕との付合いは長いが枕

は夜のやすらぎの時だけでよい。一日の仕事を終え家族との団らんが過ぎた時、やさしく心よい夢

があつた方がよい。

まだ若い気持でいるが、体が年齢を教えてくれる。夕食が終ると枕のそばに行きたくなる。こんど

昼夜枕と親しくなる時は、もう終着駅だろう。それまでは、若かりし頃の夢を見つづ石頭をあづかる

うとささやく。

△五月二日・三日

秋田和洋高校水泳部（11人）
水泳練習：温水プール

△五月十五日・十六日

第二十一回高松宮杯東北高校
選抜スリング大会

△五月十五日

飯田川町南秋電子（有）（20人）
慰安会：赤倉山荘

△五月十四日

岩手県室根中学校

△五月二十二日

二ツ井中学校（29人）
水泳練習：温水プール

△五月十九日

東北七県林業経営者協会青
年部会五城目町林業視察団
木材会社、公営住宅、枝打展
示林、広域基幹林道五秋線、
役場新庁舎などを視察

△五月二十六日

日立エレベーターサービス（株）
（約50人）

△五月二十九日

会場：広域体育館
参 加：12校

△五月二十九日

会場：五城目一中野球場
参 加：4校

△五月十五日

会場：五城目中学校
参 加：4校

△五月十五日

